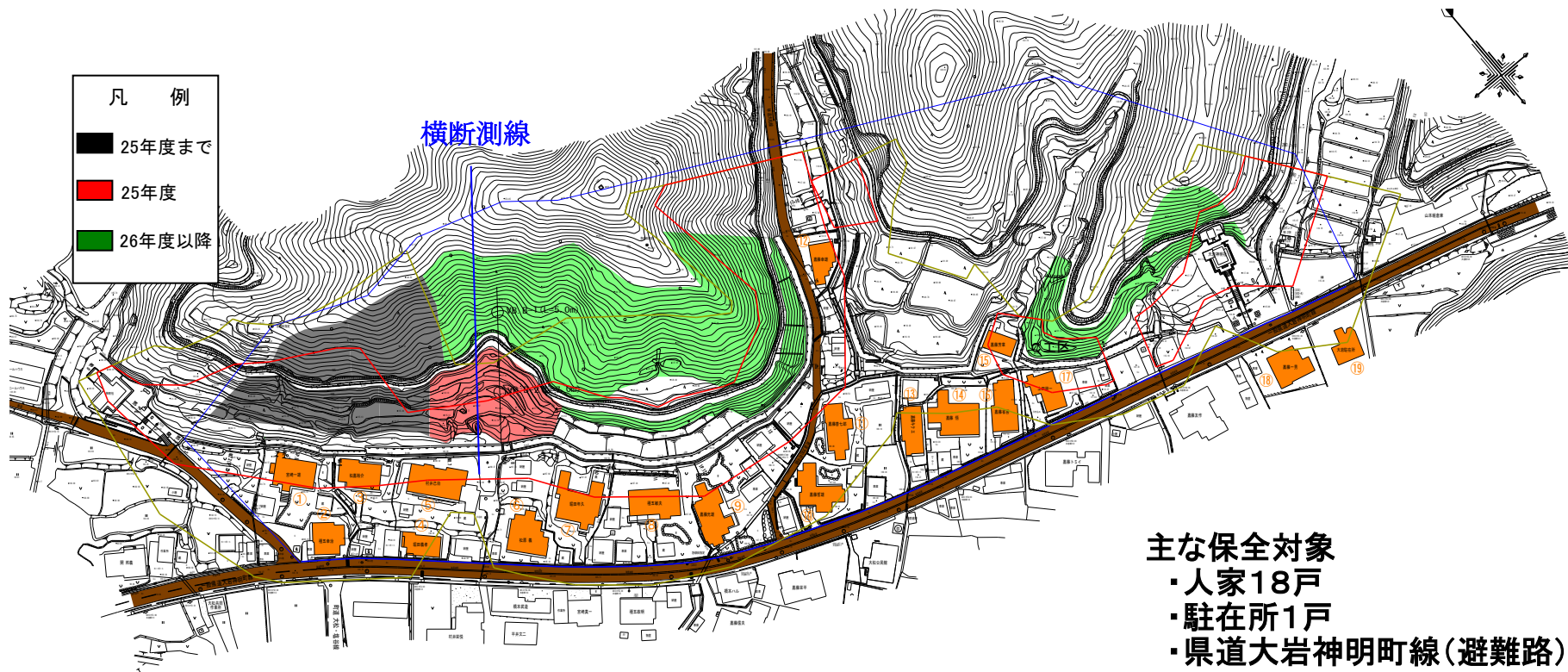


大松地区 事業概要



【計画横断面図 No1】

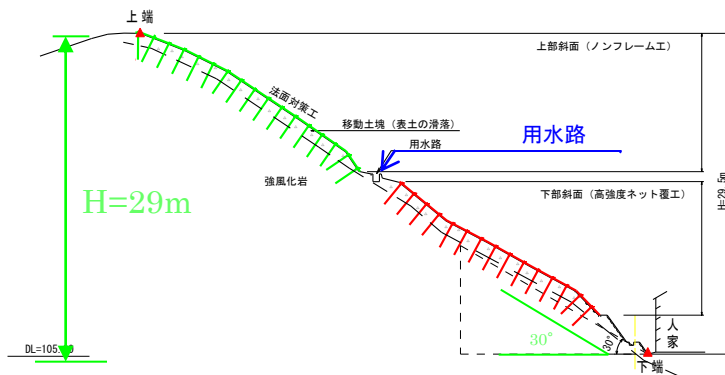
全体計画

事業内容

法面工 9,600m²

着手年度 平成21年度

全体事業費 500百万円



ノンフレーム工法

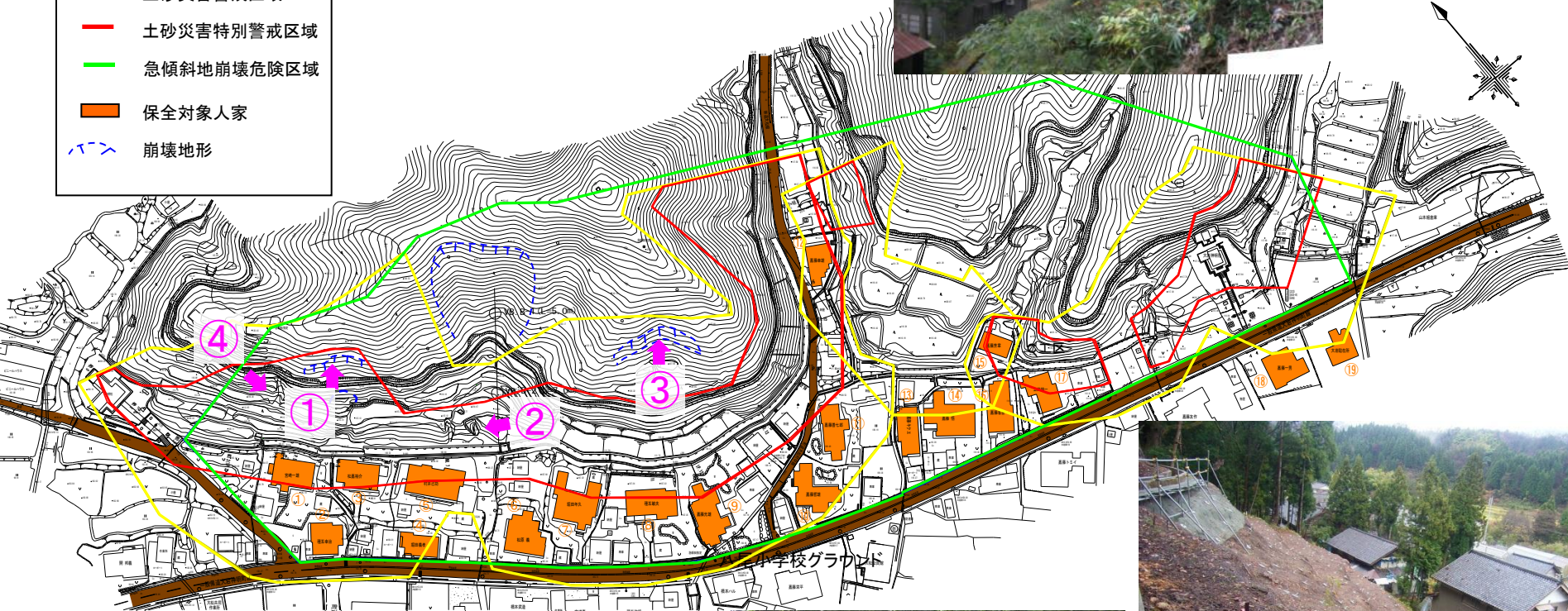
鉄筋挿入長
L=2.0~3.0m

高強度ネット工法

鉄筋挿入長
L=2.5~3.0m

大松地区 事業の必要性

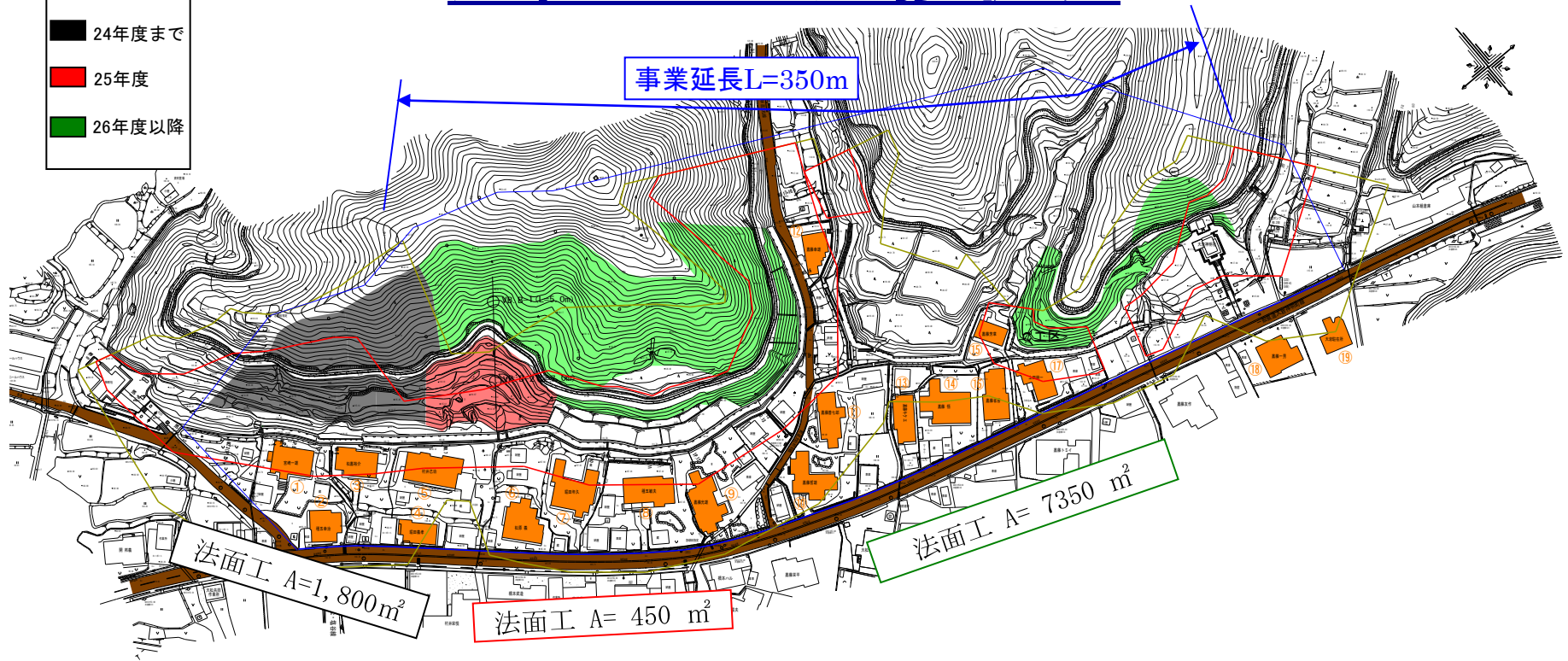
- 凡 例
- 土砂災害警戒区域
 - 土砂災害特別警戒区域
 - 急傾斜地崩壊危険区域
 - 保全対象人家
 - 崩壊地形



大松地区 社会経済情勢の変化

指標名	単位	事業着手時 または 前回再評価時	今回評価時	備考
保全対象 人家戸数	戸	18 (H21)	18 (H25)	変化なし
保全対象 公益施設(駐在所)	棟	1 (H21)	1 (H25)	変化なし
保全対象 道路(県道、町道)	m	580 (H21)	580 (H25)	変化なし
市町村人口(上市町)	人	22,321 (H21)	21,436 (H25)	減少
費用便益比(B/C)	—	3.27 (H21)	3.01 (H25)	1.0以上

大松地区 進捗状況

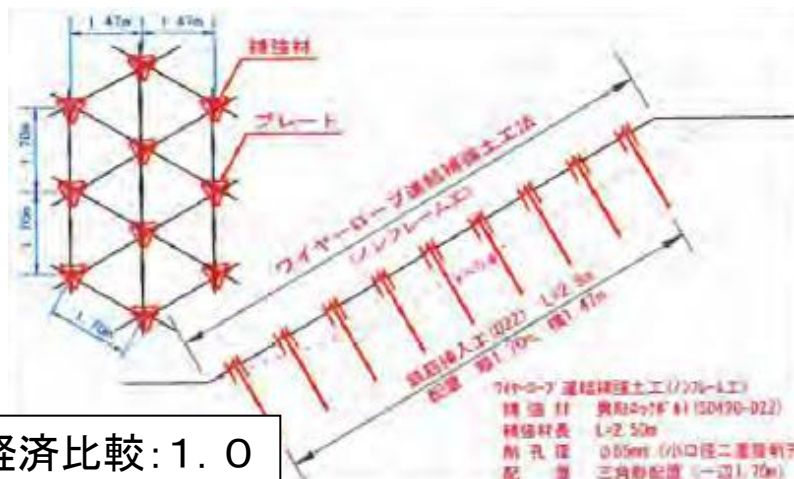


主な工種 (全体事業量)	24年度まで 25年度 26年度以降 事業区間 L=350m	H25までの進捗率	
		事業量 ベース	事業費 ベース
法面工 (9,600 m^2)		23.4%	25.3%
全 体 (500百万円)		—	29.6% (148百万円)

コスト縮減や代替案立案等の可能性

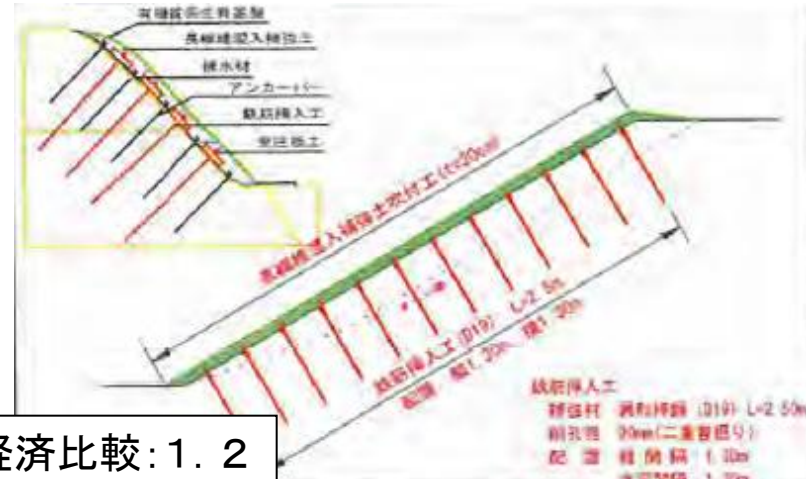
法面工の工法比較

①ノンフレーム工



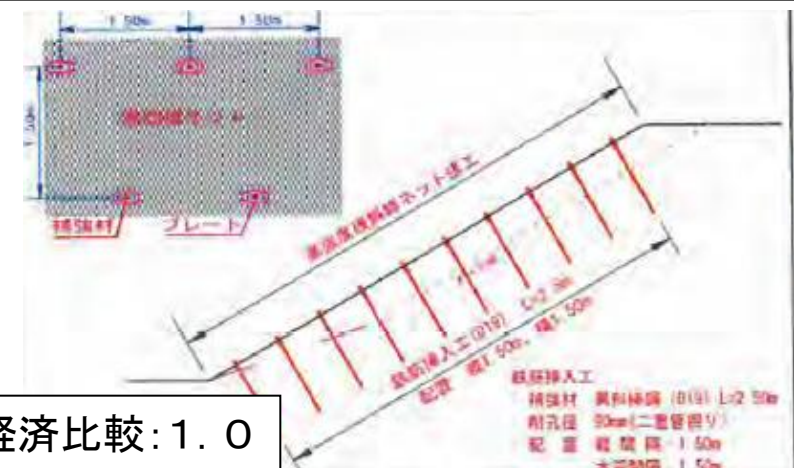
経済比較: 1. 0

③長繊維補強土工 + 鉄筋挿入工



経済比較: 1. 2

②高強度ネット工



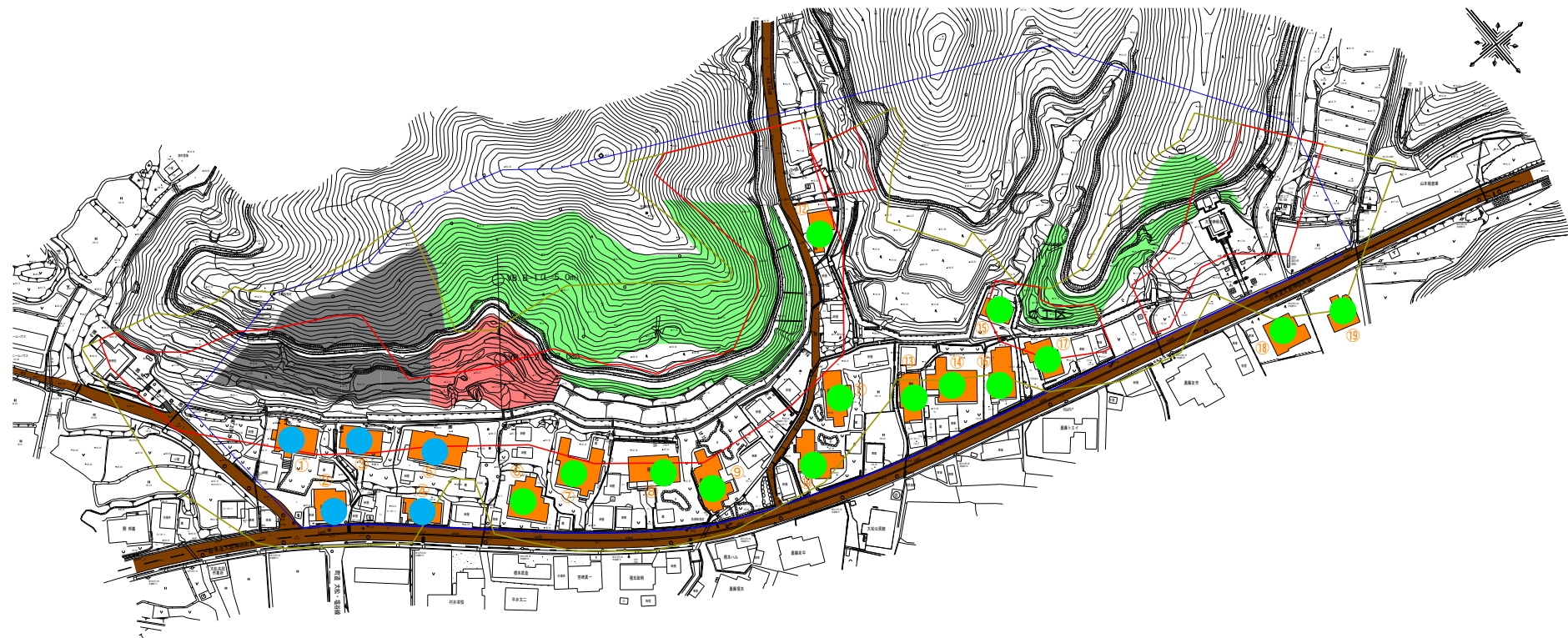
経済比較: 1. 0

④吹付のり砕工 + 鉄筋挿入工



経済比較: 1. 2

大松地区 今後の事業の見通し



凡 例

● H 2 5 までに対策が完了する人家等

● H 2 6 以降に対策が完了する人家等

現計画で事業継続 (完成予定 平成30年度)